



どくしょ

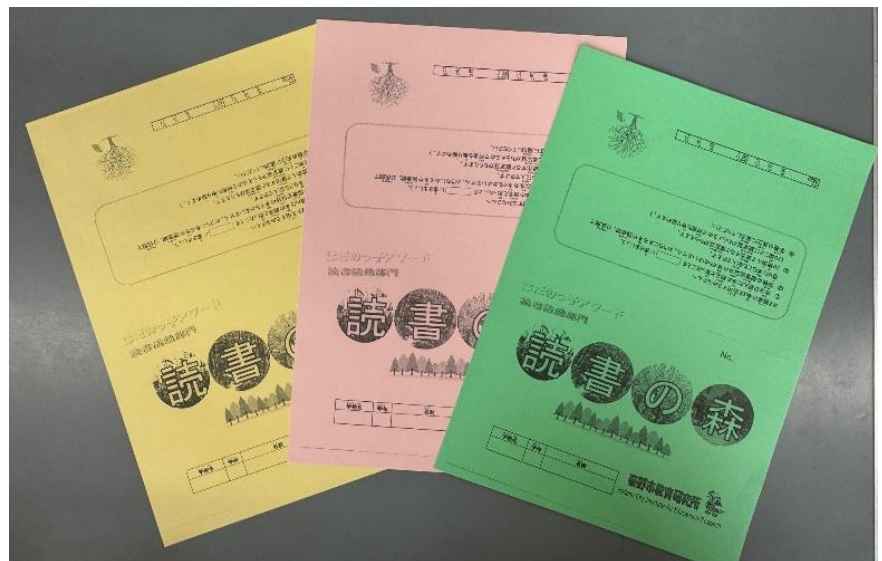
読書について

すえひろしょうがっこうではあさどくしょげつかようびあさじかんいちづ
末広小学校では朝の読書を月・火曜日の朝の時間に位置付け
るとともに、おはなしころりんさんのお話会や読み聞かせ、図書
いいんかいれいねんかんが
委員会が例年考えてくれている読書月間の取り組み、ご家庭でも
お声がけいただいているであろう「よむよむDay」の取り組み、
がっこうとしょかんちいきかいほうすえひろしょうがっこう
学校図書館の地域開放、末広小学校ミニブブリオバトルなどを行
っております。読書活動は子どもの学力向上にもつながるとい
うこともいわれておりますので、子どもたちが今後読書活動に熱心に取り組むことができるよう様
々な取り組みを考えていきたいと思ひます。ご家庭でも、機会を見て読書についてお声がけいた
けるとありがたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。また、毎日ではありませんが、学校には
がっこうししょさんもきていただいております。子どもの読書についての相談などにも対応可能かと思ひ
ますので、何かあれば学校までご連絡いただければと思ひます。よろしくお願ひいたします。



どくしょ もり 「読書の森」

どくしょかんれんとくしょ
読書に関連した取り組みで
「はだのっ子アワード」に
「読書の森」というものがあり
ます。これは読書を1冊するご
とに簡単な感想をかき、20冊
よかんそうう
読み感想が埋まると、認定証
がもらえるというものです。
ほんこうでは、「読書の森」の台紙の
いろまいめきいろまいめ
色を1枚目は黄色、2枚目はピ



んく、3枚目は緑色…という形にし、意欲付けを図っています。ご家庭におかれましてはぜひ、お
こえがけとう
声がけ等していただくと幸いです。よろしくお願ひいたします。

ほごしゃ みなさま がっこうとしよかんちいきかいほう
保護者の皆様へ～学校図書館地域開放～

前号でもお知らせいたしましたが、末広小学校では、学校図書館の開放を隔週水曜日の午前10時40分から午後12時15分に実施しています。これは学校図書をご家庭での読み聞かせなどに活用していただき、子どもたちの読書に対する興味をさらに高めていきたいということや保護者の方や地域の方に学校のことを知ってもらうためのきっかけづくりとして実施しているものです。学校図書館なのでももちろん児童書が中心ですが、大人の方向けの本などもございます。ぜひご都合がございましたら、一度ご来校ください。なお、今年度の予定は次のとおりです。

5月13日(水)、27日(水)、6月10日(水)、24日(水)、9月9日(水)、10月14日(水)、28日(水)、11月11日(水)、25日(水)、1月13日(水)、27日(水)、2月10日(水)、24日(水) ※ 基本は、第2第4水曜日の3、4校時(午前10時40分～12時15分)になります。

※ 来校された方は職員玄関より直接図書室までお아가りください。そこに受付がございます。

○ 学校司書さんに大人が読んでも面白い本やお子さんに読んであげたい本を選んでもらいました。

	<p>「それからぼくはひとり歩く」 小学校5年生のハイメは、ある日、気になっているクラスの女の子、パウリーナを家まで送ることになった。ところが、思わぬ流れで、ふだん一人では乗らないバスに乗って帰ることになってしまう。11歳のハイメの、ささやかで大きな冒険の1日(ほるぶ出版HPより抜粋) 令和8年度読書感想文コンクール課題図書。温かい気持ちになれる物語です。(司書)</p>		<p>「せかいのこどもたちのなしはがぬけたらどうするの？」 乳歯が抜けたとき、その歯をどうするのでしょうか？世界中の風習を楽しいイラストとともにつたえます。国際理解にも最適。(フレール館HPより) 乳歯が抜けたときの正解各国の習慣が分かり、面白いです。 2年生こくご教科書掲載本(司書)</p>
	<p>「なぜ?の図鑑 科学マジック」 東京理科大学学長、藤嶋昭先生が、身近な材料で簡単にできて、子どもがびっくりする約60の実験を紹介。針を刺しても割れない風船、立てたお札に500円玉がのっている、など、びっくり写真が満載。スマホで、実験のAR動画も楽しめる。(学研出版HPより) 家庭にあるもので気軽に楽しめる科学マジックの本です。(司書)</p>		



あいさつについて

5月の朝会で子どもたちにあいさつのお話をいたしました。「いつも元気にあいさつできるといけれど、体調であったり、その時の気分であったりいつも元気にはいかなない状況があるのかもしれない、でも、頭を下げるとかならずとか反応だけでもできるというはね。」というような内容でした。子どもたちにはそこまでの話でしたが、本来「早寝・早起き・朝ごはん」を心がけ、規則正しい生活ができると朝のあいさつも元気よくできるのかもしれないとも思っているところもあります。大変恐縮なお願いですが、今一度子どもたちの生活を見直していただいて、元気なあいさつが朝からできるような生活ができるといいかなとも思います。申し訳ありませんが、何卒よろしくお願ひいたします。